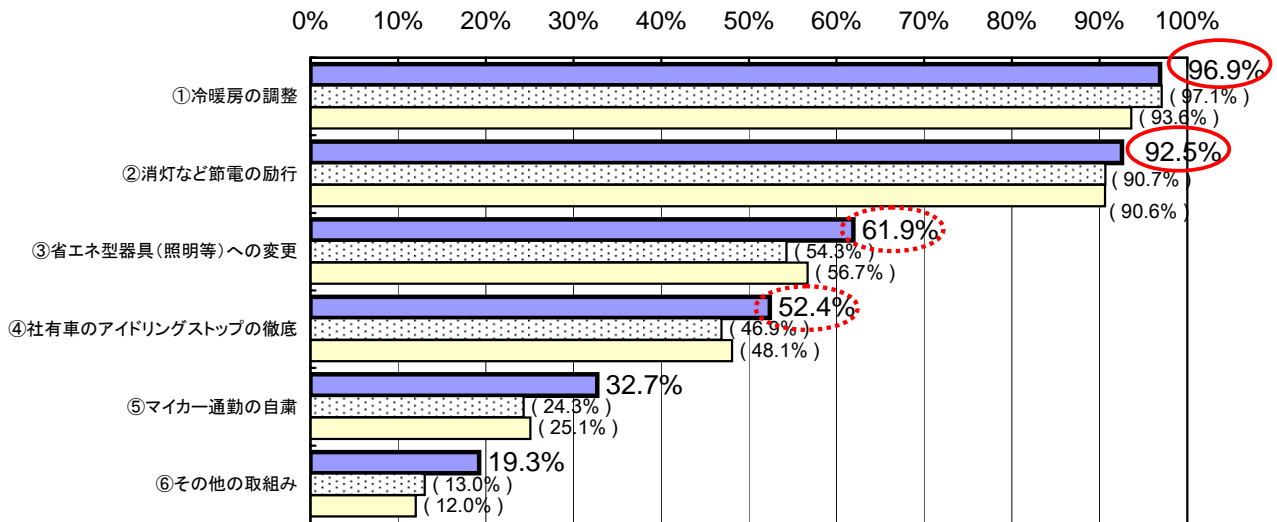


地球温暖化防止のためのオフィスや家庭部門での取組みフォローアップ調査結果

1. 地球温暖化防止に向け、オフィスなど（製造過程での温暖化対策以外）で実施している活動状況（複数回答可）

- ・「冷暖房温度の調節」や「消灯等の節電」を実施する企業の割合は9割以上に定着。
- ・「省エネ型機器への変更」や「社有車のアイドリングストップ」や「マイカー自粛」についても着実に広まり、オフィス内部での日常的な省エネ活動が定着している。

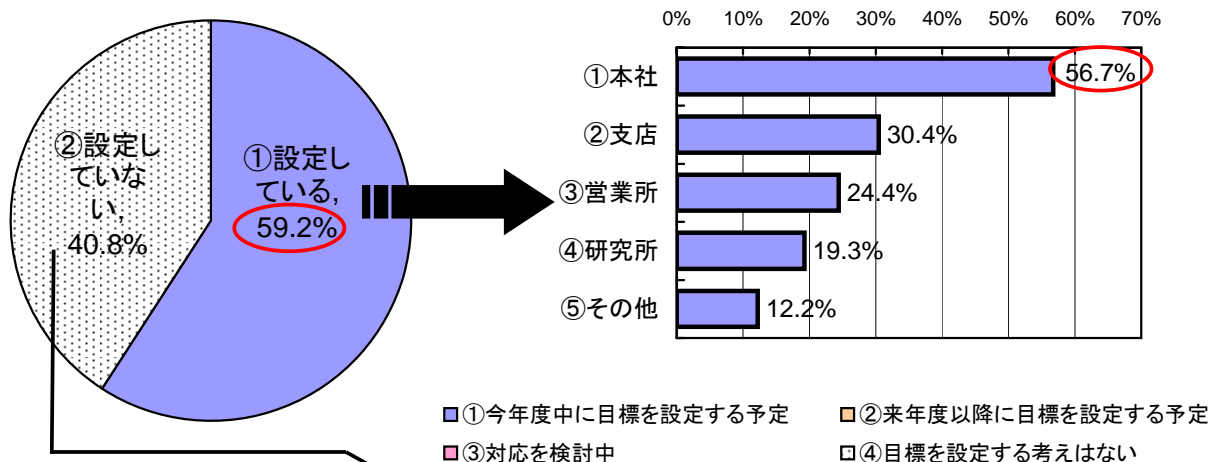
（上段：本年、中段：昨年、下段：一昨年）



2. オフィスにおける地球温暖化防止(省エネ)活動に関する目標設定状況

- ・ オフィスビルの省エネ活動に際して、数値目標を設定している企業は約6割に達する。
- ・ 本社ビルでは約6割、支店や営業所等のビルについても1割～3割の企業が目標を設定。
- ・ 数値目標を設定していない企業の中でも、約2割が何らかの目標設定を検討している。

- (1) 本社ビルや支店等(テナント入居の場合を含む)において取組んでいる省エネ活動に関して、数値目標を設定していますか。
- (2) 数値目標を設定している場合、どのような範囲で設定していますか。（複数回答可）



- (3) 数値目標を設定していない場合、今後どのように対応しますか。

(4) 数値目標の種類はどのようなものですか（総量と原単位の違い、目標年）。

- ・数値目標を設定している約6割（59%）の企業のうち、
 - ①床面積あたりエネルギー消費量等の「原単位目標」を採用している企業が13%
 - ②エネルギー消費量やCO2排出量等の「総量目標」を採用している企業は46%である。
- ・目標の到達時期については、京都議定書の第一約束期間（2008～2012年度）の中央年にあたる「2010年度」に設定する企業が19%と最も多く、自発的にわが国全体の目標達成に貢献しようとする企業の姿勢が窺える。

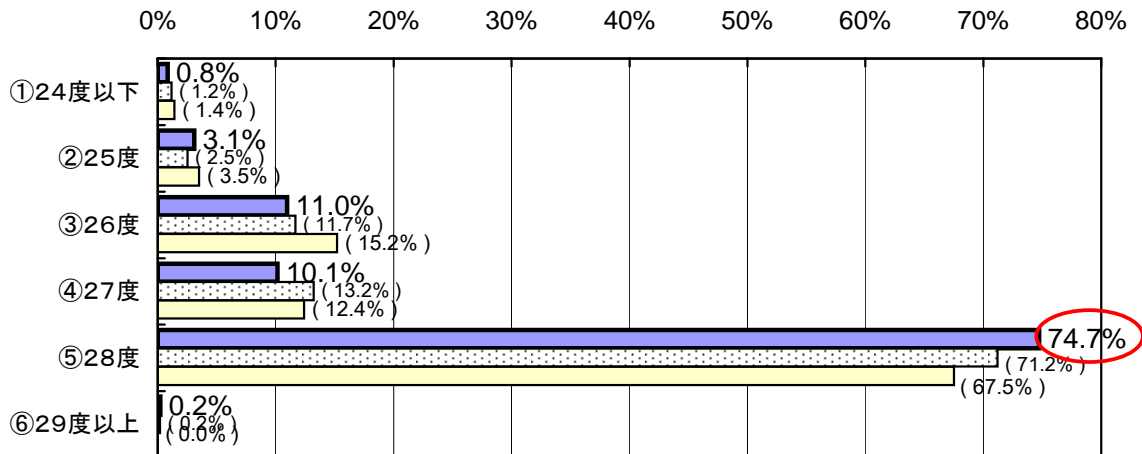
種類	目標年度	①毎年設定	③～2008年度	④2009年度	⑤2010年度	⑥2011年度	⑦2012年度
①原単位 (床面積や生産指数等あたり)	63 13.0%	24 5.0%	17 3.5%	5 1.0%	13 2.7%	1 0.2%	3 0.6%
②総量 (エネルギー量、CO2排出量等)	223 46.2%	47 9.7%	58 12.0%	29 6.0%	79 16.4%	2 0.4%	8 1.7%
目標を設定する企業の合計	286 59.2%	71 14.7%	75 15.5%	34 7.0%	92 19.0%	3 0.6%	11 2.3%

3. オフィスの冷暖房温度の調節と軽装の実施状況

(1) 今夏、オフィスビルの冷房温度は標準的に何度に設定していますか。

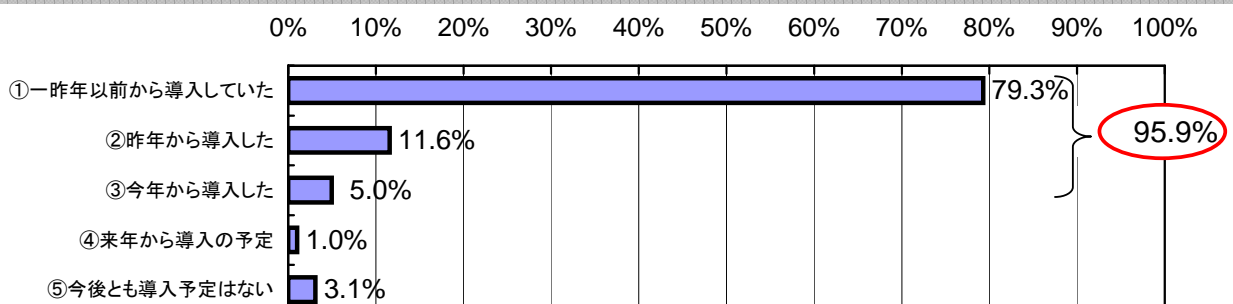
- ・今夏、7割以上の企業が冷房温度を「28度」に設定（平均冷房温度は「27.6度」）。
- ・冷房温度の調節対象範囲を回答した企業（83%）の総床面積は、約2,763万㎡であった（東京ドーム約600個分）。
- 省CO2効果（冷房温度を28度として試算）：約28,700トン-CO2/年

（上段：本年、中段：昨年、下段：一昨年）



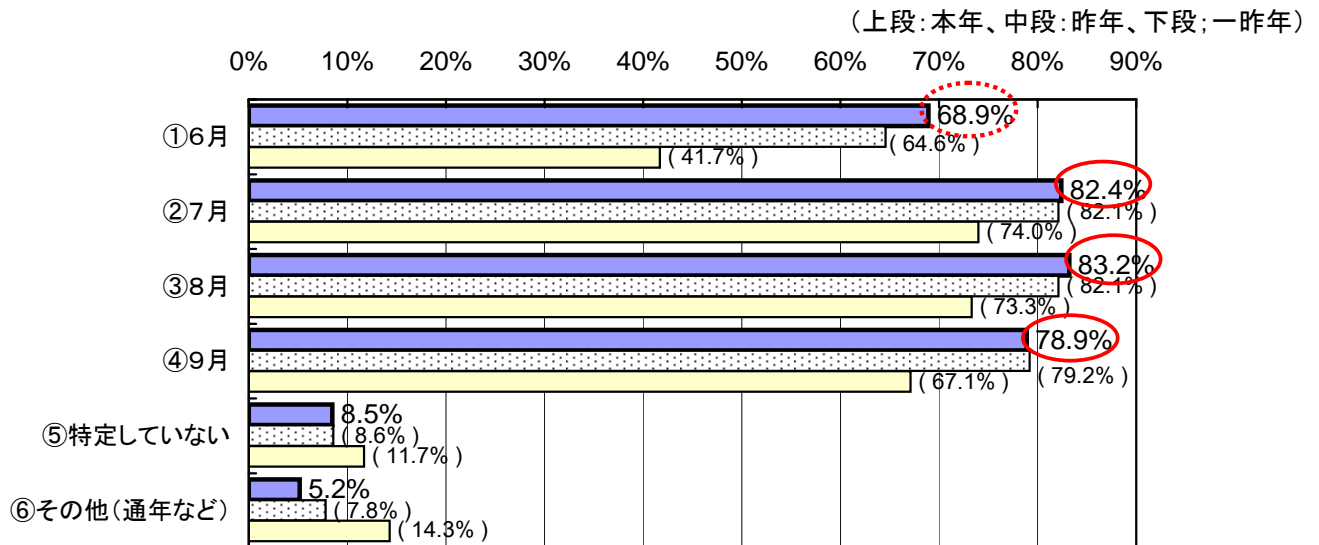
(2) 軽装の取組みはいつ導入しましたか。

今夏、「軽装（クール・ビズ）」を実施している企業の割合は96%となり、ほぼ全ての企業において導入されている。（昨年夏は93%、一昨年夏は85%）



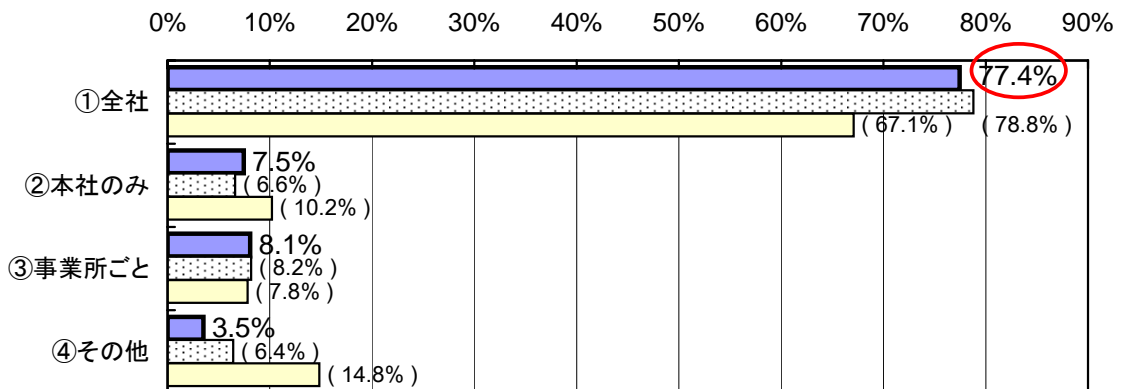
(3) 軽装の実施期間はいつですか。(複数回答可)

約8割の企業が「7～9月」の期間で軽装を実施している。
 (6月から実施している企業も一昨年は約4割であったが、今年は約7割にまで増加)



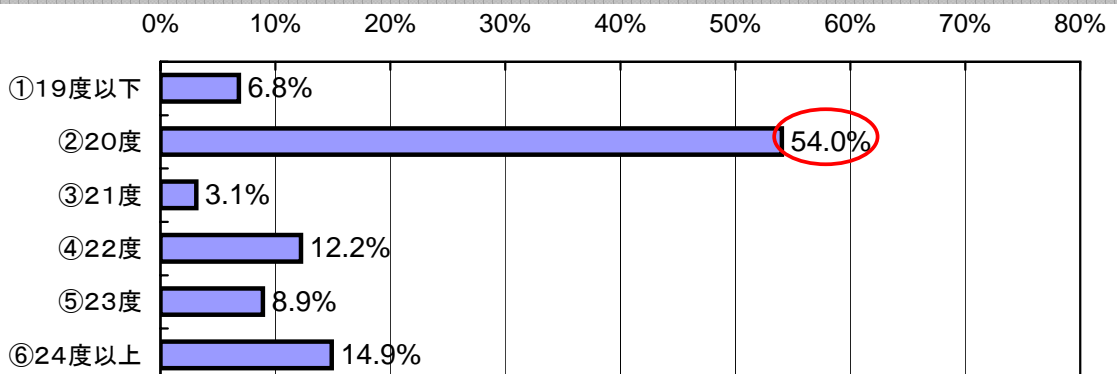
(4) 軽装の取組みはどのような範囲で実施していますか。

全社レベルで「軽装」を実施している企業は、昨年到现在も約8割と定着している。



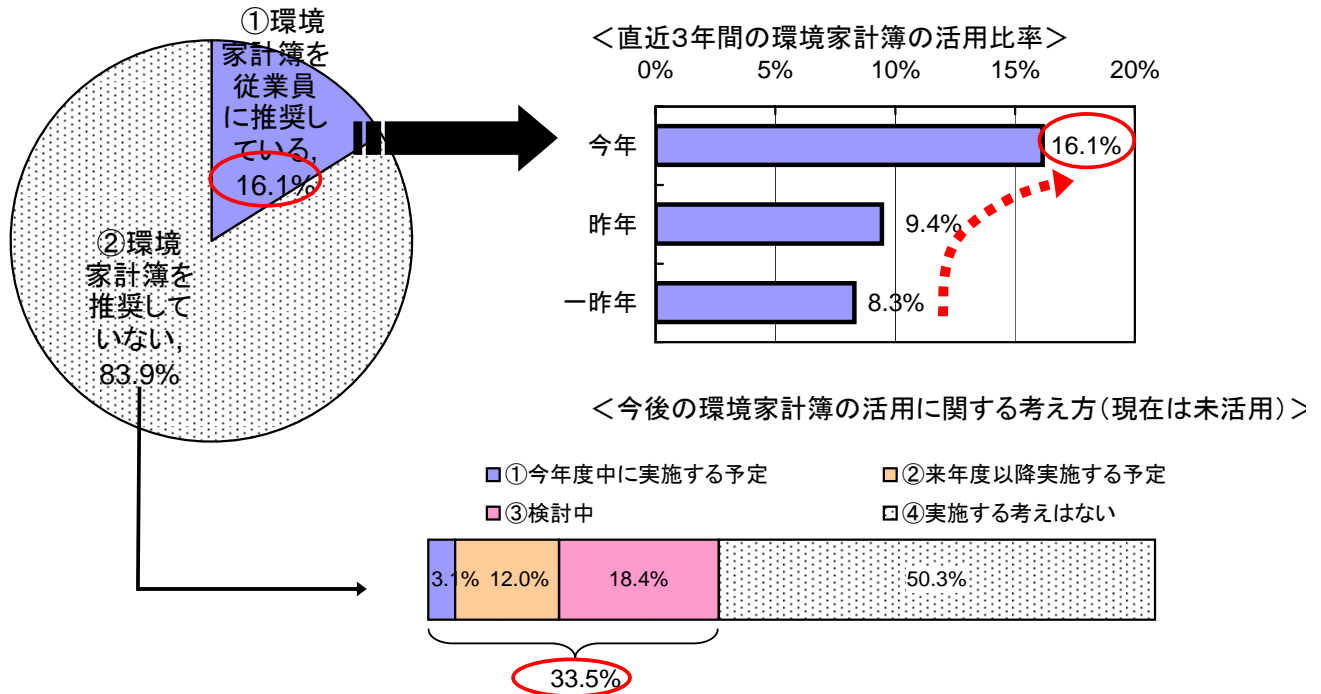
(5) オフィスビルの暖房温度は標準的に何度に設定していますか。

- ・ 冬季は5割以上の企業が暖房温度を「20度」に設定(平均暖房温度は「21.1度」)。
- ・ 暖房温度の調節対象範囲を回答した企業(81%)の総床面積は、約2,447万㎡であった(東京ドーム約530個分)。
- 省CO2効果(暖房温度を20度として試算) : 約18,000トン-CO2/年



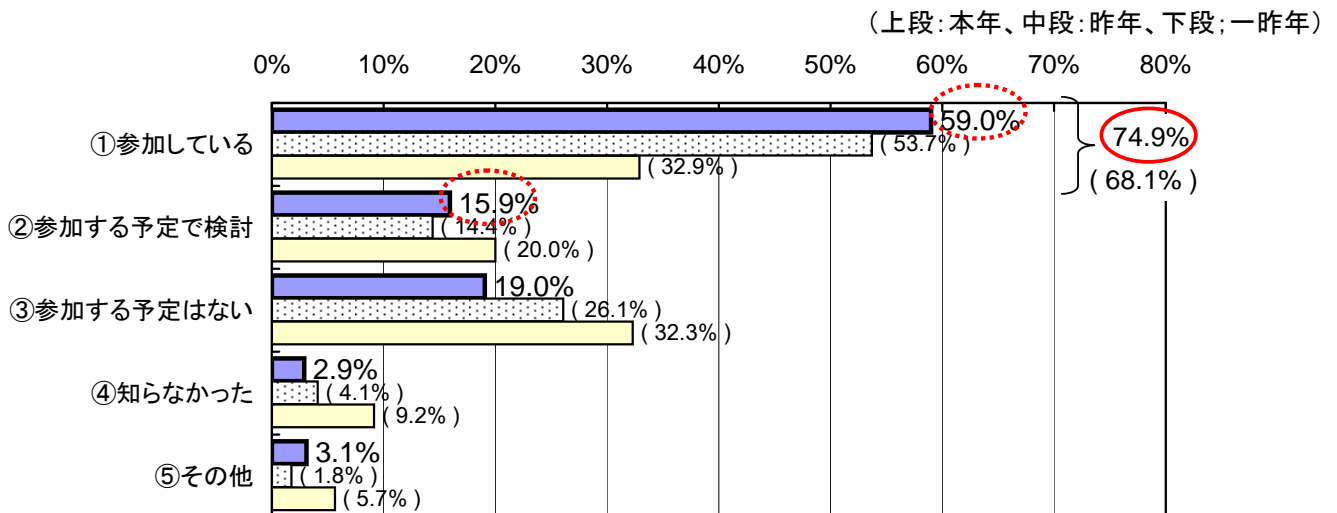
4. 環境家計簿の活用による家庭部門での取組み状況

- ・従業員の家庭において、環境家計簿の活用を推奨している企業は16%となったが、この3年間の動向を見ると、急速に普及している（昨年9%、一昨年8%）。
- ・今後、従業員に推奨することを予定している企業ならびに検討中の企業の比率は34%にのぼり、環境家計簿がさらに普及することが期待される。



5. 政府が進める「チーム・マイナス6%」への企業として参加状況

「チーム・マイナス6%」に参加する企業の割合は、昨年68%であったが、本年は75%まで増加している。（参加する方向で検討中の企業を含む）



以上

地球温暖化防止のためのオフィスや家庭部門での取組みフォローアップ調査結果(数値編)

アンケート回答会社数 483 社
 (1,336社からの回収率) (36.2%)

[単位:会社数、回答会社中の比率:%、()内は上段は昨年、下段は一昨年の結果]

1. 地球温暖化防止に向けて、オフィスなど(製造過程での温暖化対策以外)で実施している活動状況(複数回答可)

①冷暖房の調整	②消灯など節電の励行	③省エネ型器具(照明等)への変更	④社有車のアイドリングストップの徹底	⑤マイカー通勤の自粛	⑥その他の取組み
468	447	299	253	158	93
96.9%	92.5%	61.9%	52.4%	32.7%	19.3%

(2006年) (97.1%) (90.7%) (54.3%) (46.9%) (24.3%) (13.0%)

(2005年) (93.6%) (90.6%) (56.7%) (48.1%) (25.1%) (12.0%)

2. オフィスにおける地球温暖化防止(省エネ)活動に関する目標設定状況

(1) 本社ビルや支店等(テナント入居の場合を含む)において取組んでいる省エネ活動に関して、数値目標を設定していますか。

①設定している	②設定していない
286	197
59.2%	40.8%

(2) 数値目標を設定している場合、どのような範囲で設定していますか。(複数回答可)

①本社	②支店	③営業所	④研究所	⑤その他
274	147	118	93	59
56.7%	30.4%	24.4%	19.3%	12.2%

(3) 数値目標を設定していない場合、今後どのように対応しますか。

①今年度中に目標を設定する予定	②来年度以降に目標を設定する予定	③対応を検討中	④目標を設定する考えはない
11	56	30	100
2.3%	11.6%	6.2%	20.7%

(4) 数値目標の種類はどのようなものですか(総量と原単位の違い、目標年)。

種類	目標年度	①毎年設定	③~2008年度	④2009年度	⑤2010年度	⑥2011年度	⑦2012年度
	①原単位 (床面積や生産指数等あたり)	63 13.0%	24 5.0%	17 3.5%	5 1.0%	13 2.7%	1 0.2%
②総量 (エネルギー量、CO2排出量等)	223 46.2%	47 9.7%	58 12.0%	29 6.0%	79 16.4%	2 0.4%	8 1.7%
目標を設定する企業の合計	286 59.2%	71 14.7%	75 15.5%	34 7.0%	92 19.0%	3 0.6%	11 2.3%

3. オフィスの冷暖房温度の調節と軽装の実施状況

(1) 今夏、オフィスビルの冷房温度は標準的に何度に設定していますか。

①24度以下	②25度	③26度	④27度	⑤28度	⑥29度以上
4 0.8%	15 3.1%	53 11.0%	49 10.1%	361 74.7%	1 0.2%

(2006年) (1.2%) (2.5%) (11.7%) (13.2%) (71.2%) (0.2%)
 (2005年) (1.4%) (3.5%) (15.2%) (12.4%) (67.5%) (0.0%)



冷房温度の 平均
27.6度

冷房温度の調節を行っているスペースの床面積はどの程度ですか。

①床面積を回答した企業	②床面積を未回答の企業
403 83.4%	80 16.6%
総床面積 約 2,763万㎡	

CO2削減効果(試算)
28,700トン-CO2

(2) 軽装の取組みはいつ導入しましたか。

①一昨年以前から導入していた	②昨年からの導入した	③今年からの導入した	④来年からの導入の予定	⑤今後とも導入予定はない
383 79.3%	56 11.6%	24 5.0%	5 1.0%	15 3.1%

(3) 軽装の実施期間はいつですか。(複数回答可)

①6月	②7月	③8月	④9月	⑤特定していない	⑥その他(通年など)
333 68.9%	398 82.4%	402 83.2%	381 78.9%	41 8.5%	25 5.2%

(2006年) (64.6%) (82.1%) (82.1%) (79.2%) (8.6%) (7.8%)
 (2005年) (41.7%) (74.0%) (73.3%) (67.1%) (11.7%) (14.3%)

(4) 軽装の取組みはどのような範囲で実施していますか。

①全社	②本社のみ	③事業所ごと	④その他
374 77.4%	36 7.5%	39 8.1%	17 3.5%

(2006年) (78.8%) (6.6%) (8.2%) (6.4%)
 (2005年) (67.1%) (10.2%) (7.8%) (14.8%)

(5) オフィスビルの暖房温度は標準的に何度に設定していますか。

①19度以下	②20度	③21度	④22度	⑤23度	⑥24度以上
33 6.8%	261 54.0%	15 3.1%	59 12.2%	43 8.9%	72 14.9%



暖房温度の 平均
21.1度

暖房温度の調節を行っているスペースの床面積はどの程度ですか。

①床面積を回答した企業	②床面積を未回答の企業
	総床面積
390 80.7%	約 2,447万㎡ 93 19.3%

CO2削減効果(試算)
18,000トン-CO2

4. 環境家計簿の活用による家庭部門での取組み状況

①環境家計簿を従業員に提供、推奨している	②環境家計簿を提供、推奨していない					
	①今年度中に実施する予定	②来年度以降実施する予定	③検討中	④実施する考えはない		
78 16.1%	約 906,000名	405 83.9%	15 3.1%	58 12.0%	89 18.4%	243 50.3%

(2006年) (9.4%)

(2005年) (8.3%)

5. 政府が進める「チーム・マイナス6%」への企業としての参加状況

①参加している	②参加する予定で検討	③参加する予定はない	④知らなかった	⑤その他
285 59.0%	77 15.9%	92 19.0%	14 2.9%	15 3.1%

(2006年) (53.7%) (14.4%) (26.1%) (4.1%) (1.8%)

(2005年) (32.9%) (20.0%) (32.3%) (9.2%) (5.7%)